

I 人口重心について

人口重心とは、人口の1人1人が同じ重さを持ち、その地域と同じ形状の平板上に人口が分布していると仮定した場合、その平板を下から支えたと、傾かないで全体として平衡を保つことのできる点をいう。

平成17年国勢調査においては、総務省統計局より、基本単位区（街区又は街区に準じた地域を基準とした約25～30世帯の地域単位）の図形中心点にその基本単位区の人口が集まっているものと仮定して算出した各市区町村の世界測地系による人口重心が公表されている。

なお、昭和50年から平成12年までは、本市独自で、地域メッシュ（緯度経度に基づき地域を約500m四方の網目状に区切った単位区画）の区画毎の人口より算出した人口重心を公表しており、算出方法の相違のため単純比較はできないものの、参考値として以下に掲載・表示する。

II 名古屋市の人口重心

平成17年10月1日現在の本市の人口重心は昭和区御器所通1丁目内（北緯35度8分57.8秒、東経136度55分37.7秒）の地下鉄荒畑駅南東付近にある。なお、参考までに地域メッシュによる平成12年の人口重心と比較すると、東への推移は変わらないものの、南北方向へは若干北へ移動しており、守山区を始めとする、市北東部での人口増加によるものと思われる。

〔付表1、図1、図2〕

付表1 名古屋市の人口重心の推移

年次	人口重心		移動距離（対前回）			計算の 根拠数値の 地域単位
	位置	北緯（度・分・秒） 東経（度・分・秒）	東西方向	南北方向	純移動方向	
明治41年	中区栄三丁目	…	-	-	-	行政区
大正9年	中区栄三丁目	…	東へ 10m	南へ 250m	南へ 250m	〃
14	中区栄三丁目	…	-	南へ 400m	南へ 400m	〃
昭和5年	中区大須四丁目	…	東へ 40m	南へ 100m	南南東へ 110m	〃
10	中区大須四丁目	…	東へ 20m	南へ 160m	南へ 160m	〃
15	中区富士見町	…	東へ 60m	南へ 350m	南南東へ 350m	〃
20	中区橘一丁目	…	西へ 150m	南へ 160m	南西へ 220m	〃
25	中区富士見町	…	東へ 60m	南へ 20m	南南東へ 60m	〃
30	中区富士見町	…	東へ 90m	南へ 50m	南東へ 100m	学区
35	中区富士見町（調査時市域）	…	東へ 20m	南へ 40m	南南東へ 50m	〃
	中区千代田四丁目（現在市域）	…	-	-	-	〃
40	中区千代田四丁目	…	東へ 270m	南へ 200m	東南東へ 340m	〃
45	昭和区鶴舞二丁目	…	東へ 210m	南へ 60m	東南東へ 220m	〃
50	昭和区鶴舞三丁目	35 9 6.6 136 55 7.8	東へ 327m	北へ 15m	東へ 328m	地域メッシュ
55	昭和区鶴舞四丁目	35 9 5.1 136 55 19.7	東へ 264m	南へ 50m	東へ 269m	〃
60	昭和区鶴舞四丁目16番	35 9 2.8 136 55 26.0	東へ 158m	南へ 70m	東南東へ 173m	〃
平成2年	昭和区鶴舞四丁目17番	35 8 59.6 136 55 30.8	東へ 123m	南へ 99m	南東へ 158m	〃
7	昭和区御器所三丁目2番	35 8 58.3 136 55 32.4	東へ 40m	南へ 41m	南東へ 57m	〃
12	昭和区紅梅町1丁目	35 8 57.3 136 55 35.9	東へ 89m	南へ 32m	東南東へ 95m	〃
17	昭和区御器所通1丁目	35 8 57.8 136 55 37.7	東へ 46m	北へ 15m	東へ 48m	基本単位区

注1）明治41年から昭和35年の旧市域の人口重心は、昭和35年当時の市域による人口分布により算出してある。したがって、現在の守山区及び緑区の区域は含まれていない。

注2）緯度・経度の表示は世界測地系により、昭和50年から平成12年は本市の、平成17年は総務省の推計値である。

Ⅲ 区別の人口重心

平成 17 年 10 月 1 日現在の区別の人口重心は付表 2 のとおりとなっている。なお、参考までに地域メッシュによる平成 12 年の人口重心と比較すると、北区、中村区、瑞穂区、熱田区、港区、南区及び名東区の 7 区では、東西南北に 1 秒未満の移動となっており、人口重心は大きく変化していない。東方向に最も移動したのは、東部の住宅地への転入が続いている緑区で、3.8 秒の移動となっている。逆に西方向に最も移動したのは東区で、都心近郊を中心に人口が増加しているのがうかがえる。また最も北方向に移動したのは守山区で、志段味西部を中心とした地域への人口集中によるものと思われる。一方南方向へは全て 1 秒未満の移動となっている。

〔付表 2、図 1、図 2〕

付表 2 区別の人口重心の推移

区 別	平成17年10月1日			平成12年10月1日			重心移動(秒)	
	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	東 へ	北 へ		
全 市	昭和区御器所通1丁目 (地下鉄荒畑駅南東)	35 8 57.8	35 8 57.3	136 55 37.7	136 55 35.9	1.8	0.5	
千 種 区	姫池通1丁目 (覚王山日泰寺東約280m)	35 10 17.1	35 10 17.8	136 57 28.5	136 57 26.8	1.7	-0.7	
東 区	新出来一丁目9番 (徳川美術館南西)	35 10 57.7	35 10 58.5	136 55 53.0	136 55 56.5	-3.5	-0.8	
北 区	金田町5丁目 (辻小学校北西約270m)	35 12 28.0	35 12 28.1	136 55 10.2	136 55 9.9	0.3	-0.1	
西 区	新福寺町1丁目 (名塚中学校北東約110m)	35 12 17.7	35 12 16.5	136 53 6.2	136 53 7.2	-1.0	1.2	
中 村 区	中村本町2丁目 (地下鉄中村公園駅東約500m)	35 10 1.1	35 10 1.1	136 51 37.0	136 51 36.4	0.6	0.0	
中 区	大須四丁目10番 (地下鉄上前津駅北約190m)	35 9 33.0	35 9 32.4	136 54 24.4	136 54 23.4	1.0	0.6	
昭 和 区	広路本町3丁目 (地下鉄川名駅西約540m)	35 8 53.2	35 8 53.3	136 56 30.1	136 56 29.1	1.0	-0.1	
瑞 穂 区	膳棚町1丁目 (地下鉄瑞穂運動場西駅東約90m)	35 7 32.4	35 7 32.5	136 56 11.6	136 56 12.0	-0.4	-0.1	
熱 田 区	一番一丁目3番 (熱田生涯学習センター北西約160m)	35 7 40.5	35 7 40.2	136 53 54.3	136 53 54.9	-0.6	0.3	
中 川 区	中郷一丁目 (地下鉄高畑駅西約560m)	35 8 22.2	35 8 21.2	136 50 54.0	136 50 55.9	-1.9	1.0	
港 区	寛政町7丁目 (港福祉会館北)	35 6 19.7	35 6 19.8	136 51 28.1	136 51 27.7	0.4	-0.1	
南 区	荒浜町5丁目 (南保健所北東)	35 5 50.6	35 5 50.4	136 55 25.3	136 55 24.9	0.4	0.2	
守 山 区	小幡四丁目15番 (名鉄瀬戸線喜多山駅北西約500m)	35 12 27.5	35 12 25.4	136 58 59.8	136 59 0.0	-0.2	2.1	
緑 区	相原郷一丁目 (緑スポーツセンター)	35 4 54.8	35 4 55.1	136 58 18.9	136 58 15.1	3.8	-0.3	
名 東 区	一社三丁目 (東名阪自動車道上社JCT)	35 10 13.2	35 10 13.6	137 0 15.7	137 0 15.8	-0.1	-0.4	
天 白 区	池場三丁目 (天白小学校東約170m)	35 7 22.7	35 7 22.0	136 59 6.5	136 59 5.3	1.2	0.7	

注) 緯度・経度の表示は世界測地系による。

図1 全市・区別の人口重心の移動値

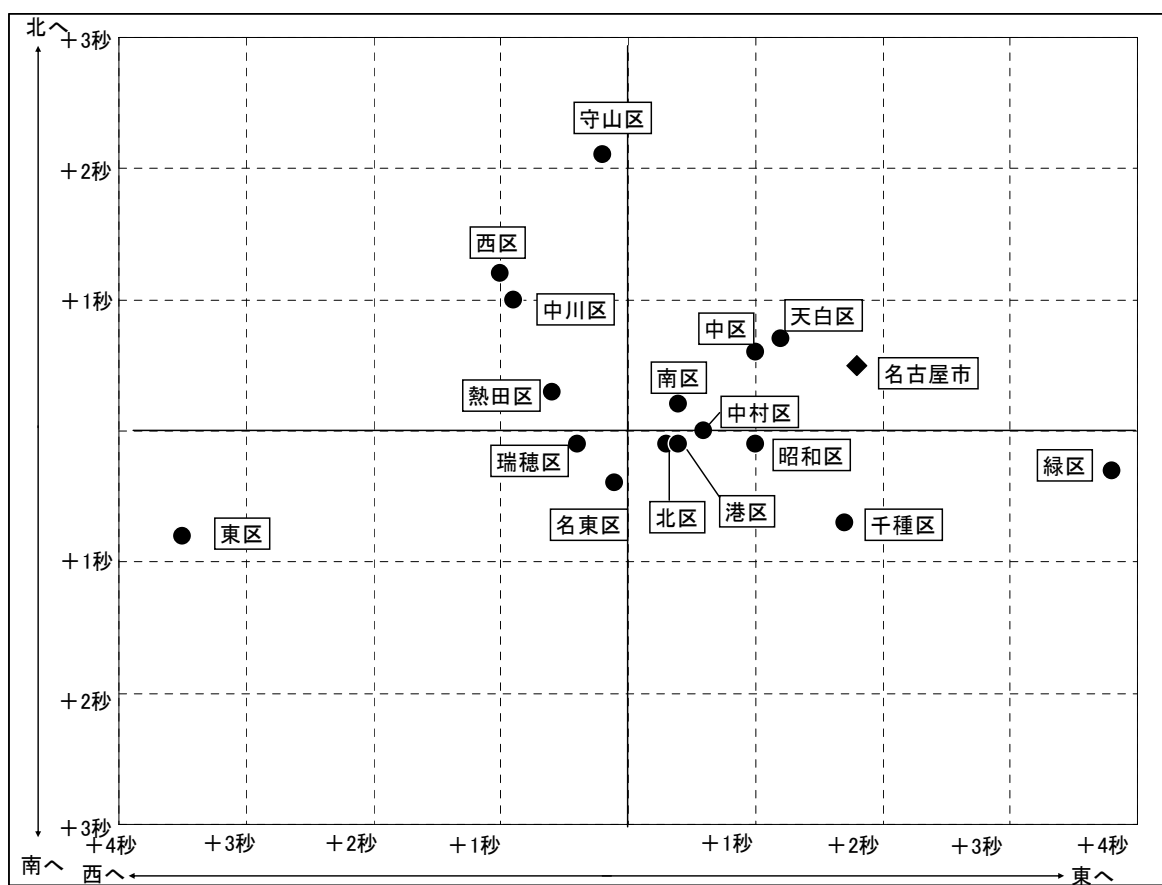
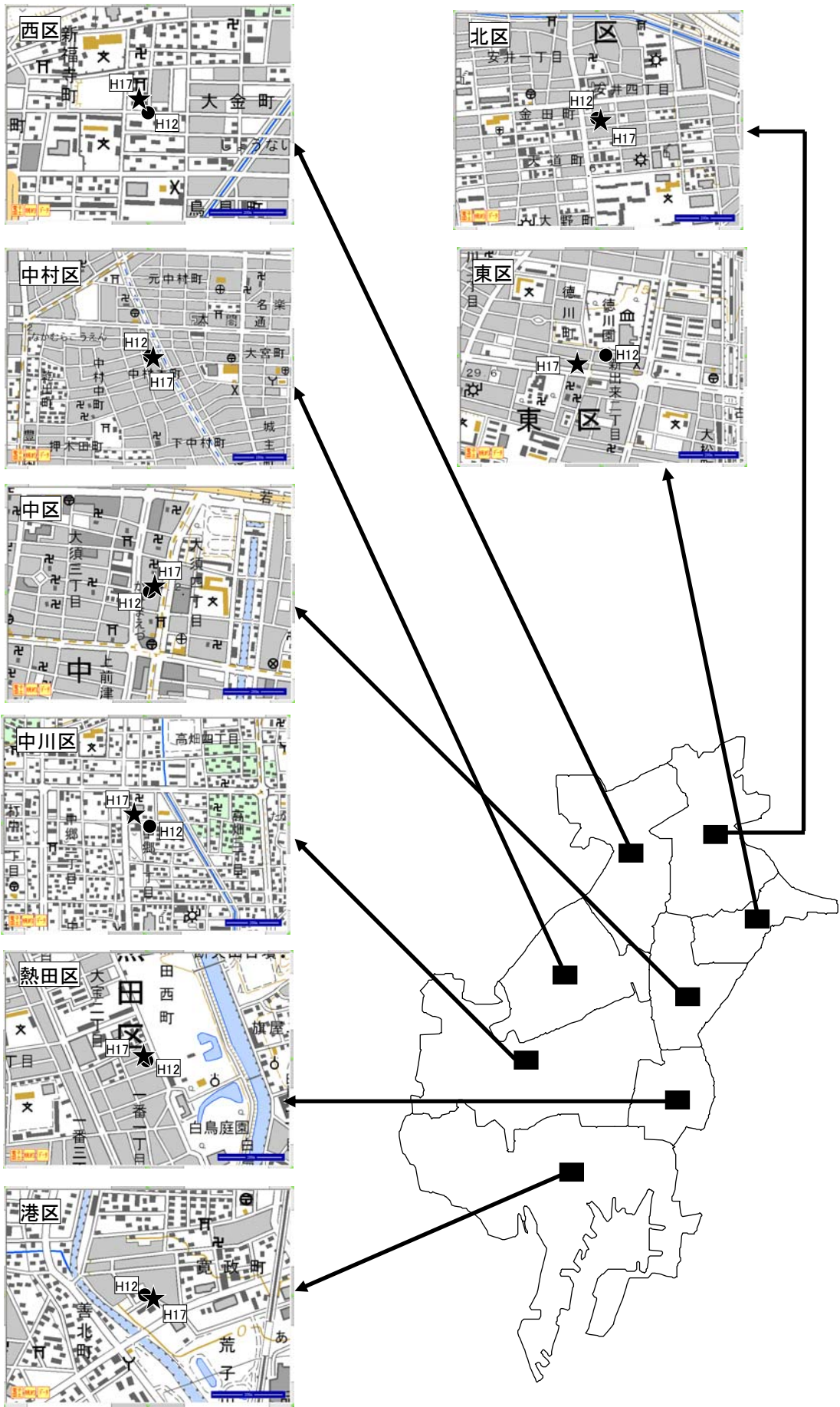
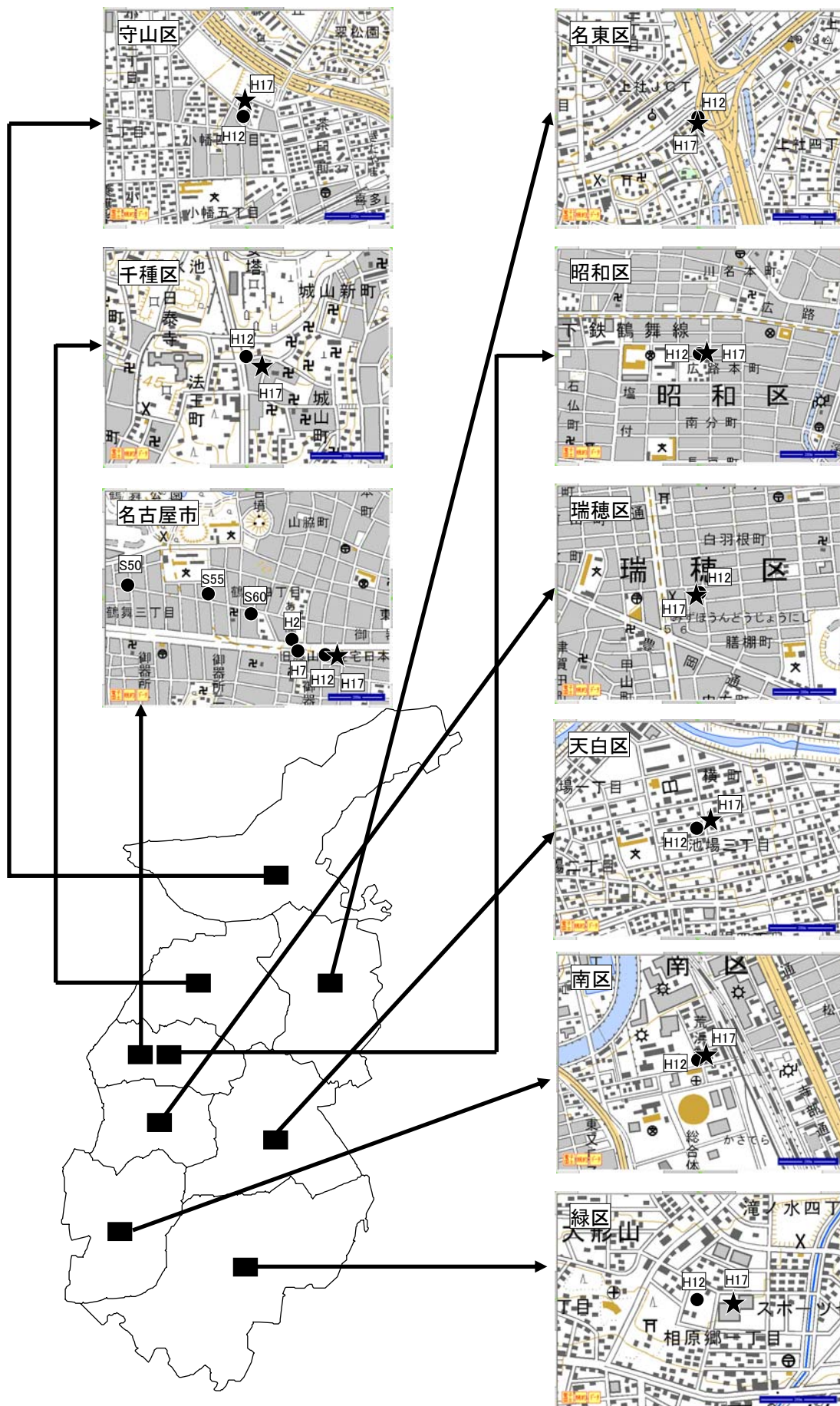


図2 全市・区別の人口重心の推移





掲載の地図については、国土交通省HP「電子国土」による